

タッチ・オブ・スパイス (2003)

A TOUCH OF SPICE

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 ギリシャ

色彩 Color

時間 107分

初公開日 2005/02/05

公開情報 ギャガ・コミュニケーションズ

【キャッチコピー】

人生は料理と同じ。
深みを出すのは
ひとつまみのスパイス。

【解説】

ギリシャとトルコの間で翻弄された古都コンスタンチノープル（イスタンブール）の複雑な歴史を背景に、故郷を追われたギリシャ人一家を巡る物語を描き本国ギリシャで「タイタニック」に次ぐ歴代2位の興行記録を打ち立てたヒューマン・ドラマ。少年と祖父の心温まる交流を軸に、移民としての生活を余儀なくされた主人公の故郷への哀切の想いをユーモアを織り交ぜノスタルジックに綴る。

2003年のギリシャ・アテネ。ヴァシリスおじいちゃんがイスタンブールからやってくるとの突然の報せに、彼を迎える準備を進めるファニス。祖父とは7歳で別れて以来、40歳になるこの年まで一度も会うことができなかった。ところが当日になって祖父が重い病で倒れたとの連絡が入る。ファニスの心は、祖父と過ごした懐かしい日々へと飛ぶ…。1959年、少年のファニスはトルコのイスタンブールでスパイス店を営む祖父の家で暖かい家族と幸せな毎日を過ごしていた。ファニスは豊富な知識持つ祖父からスパイスの様々な効能と人生のすべてを学んでいった。

【クレジット】

監督	タソス・ブルメティス	Tassos Boulmetis	
脚本	タソス・ブルメティス	Tassos Boulmetis	
撮影	タキス・ゼルヴラコス	Takis Zervoulakos	
出演	ジョージ・コラフェイス	George Corraface	ファニス
	タソス・バンディス	Tassos Bandis	祖父ヴァシリス
	マルコス・オッセ	Markos Osse	ファニス（少年時代）
	バサク・コクルカヤ	Basak Koklukaya	サイメ
	イエロクリス・ミハイリディス	Ieroklis Michaelidis	サヴァス
	レニア・ルイジドゥ	Renia Louizidou	ソルタナ
	ステリオス・マイナス	Stelios Mainas	